



未来を創る八幡っ子



ホームページ

青空に響く歓声!

笑顔いっぱいのお迎え遠足

4月28日(火)、爽やかな快晴のもと、1年生を歓迎する「お迎え遠足」を実施しました。

目的地は片道約3kmの三島公園。主役の1年生も、上級生に見守られながら最後まで元気に歩き抜くことができました。到着後は児童会が企画したゲーム大会で大盛り上がり!八幡小にまつわるユニークな「○×クイズ」や、学年の垣根を越えてつながった「じゃんけん列車」を楽しみました。じゃんけん列車では、なんと2年生が2回とも優勝するという快挙を成し遂げ、大きな拍手が送られました。

ゲームの後は、来島記念館のイベントで屋外に展示されていた「ジャンボこいのぼり」をくぐるという、この時期ならではの貴重な体験も!5月5日の日本童話祭を一足先に味わうようなサプライズに、子どもたちは大喜びでした。22名の絆がぐっと深まった、ぼっかぽかな一日となりました。



芽吹け、八幡の恵み！

4・5年生が「種粃まき」に挑戦

今年度も長尾嘉泰様・秀子様ご夫妻をご指導にお迎えし、米作り体験がスタートしました。

4月17日（月）は、4・5年生が種粃まきに挑戦。土の入れ方や表面のならし方、粃の均一なまき方など、一つひとつの工程を丁寧に教わりました。自分たちの手で命を吹き込んだ苗箱を畑へ運び、大切にマルチをかけて作業は完了。

これから定期的に水やりや観察を続け、小さな芽の成長を見守っていきます。5月下旬には、いよいよ全校児童での田植えを予定しています。八幡の豊かな自然の中、苗が丈夫に育ってくれるのが今から楽しみです。



言葉の感性がキラリ！全国俳句大会表彰式

5月4日（月）、わらべの館にて「全国俳句大会」の表彰式が行われました。

1万点を超える応募の中から、八幡小学校3年生の山下鼓登さんが見事「玖珠町長賞」に輝きました。さらに、7つの作品が入選に選ばれ、卒業生の芝原椰沙さん、6年の田坂伊織さん、3年の志津里色さんが式典に参加しました。

日常の何気ない瞬間を言葉に紡いだ、子どもたちの感性が高く評価されたことは大きな喜びです。今年度も全校で俳句作りを楽しみ、豊かな表現力を育てていきたいと思えます。受賞おめでとうございます！



勝利を目指して一致団結！ 運動会結団式

5月7日（木）、大運動会に向けた「結団式」が行われました。

式の冒頭、両組の団長に団旗が手渡されると、その表情は一気に引き締まり、最高学年としての強い覚悟が感じられました。続く色組ごとの決意応援では、11人ずつという少人数ながらも、それを感じさせない力強い声が体育館の隅々にまで響き渡りました。

赤組も白組も、心はすでに一つ。本番まで残り約2週間、仲間と切磋琢磨しながら、悔いのないよう全力で練習に打ち込んでほしいと思えます。



5月23日（土）の大運動会については、次回の学校だよりに掲載予定です。